

南山大学広報誌

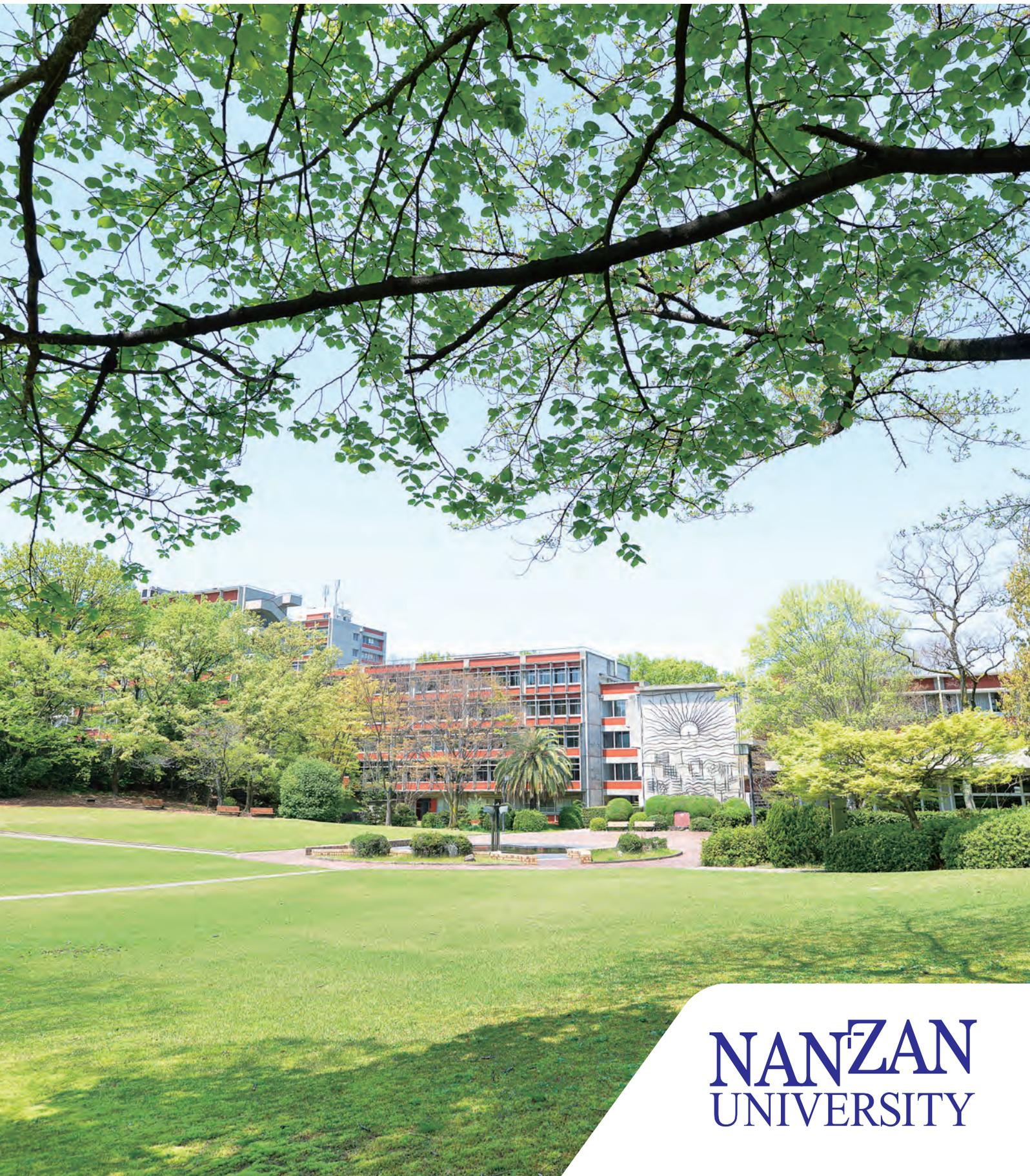
# NANZAN

## BULLETIN

vol. 193  
2015. 6. 30

特集  
キャンパスアメニティ

INTERNATIONAL FRIENDSHIP  
キャリア支援室 プログラム紹介



NANZAN  
UNIVERSITY

## コパン (学生会館)

コパンは「仲間」を意味し、1階には研修センターが入り、2階、3階はテナントが入る他、自由に使えるPC、ラウンジがあり、名前のとおり仲間が集える交流スペースとなっています。

### 2階 DA-GA-NE(食堂)



ユーリンチーセット

### ベーカリー ブォーノ(パン屋)



カツサンド

### ローソン南山大学店(コンビニ)



### CEZARS CAFE(カフェ)



ジェラート

### 3階 ブォーノ(食堂)



からあげランチ

### マイツアーリスト(旅行代理店)



### 紀伊國屋書店(書店)



### NES 名古屋キャンパス店(南山グッズ販売他)



## グリーンエリア

気候の良い時期には多くの学生が集い、昼食をとったり休憩したりと、憩いのスペースとなっています。秋には野外宗教劇や大学祭のメインステージもこの場に設けられます。



## 体育センター

時間帯によっては学生誰でも利用可能な室内温水プールの他、メインアリーナ、トレーニングルームなどの体育施設が整っています。

### 第3食堂



うま煮チャーハン

## 体育センター コパン



## キャンパスアメニティ

今回は、南山大学のキャンパスアメニティのなかでも、学業、研究以外に学生が集える憩いの場、テナントをご紹介します。

名古屋キャンパスのグリーンエリアやS棟屋上緑化、瀬戸キャンパスのグリーンエリア、ピオトープなど、学生が緑の中で憩うことができます。学内にある書店では、書籍や文具などが定価の10%OFFにて購入が可能で、勉学をサポートしています。

名古屋キャンパスでは多くの学食に加え、メインストリートには移動販売車が出店。季節によっては学食のテイクアウトメニューも販売されています。学食については、人気の一品もあわせてご紹介します。

## S棟

学生が使い慣れた情報機器端末を学習や研究に活用できるBYOD(Bring Your Own Device)を可能としており、全館無線LANを導入したインターネット環境を構築した棟になっています。

### 2階

#### ローソン南山大学S棟店(コンビニ)



#### 丸善(書店)



### 3階

#### BISTRO CEZARS(食堂)



チリチーズバーガー

### 屋上 屋上緑化



## C棟

3階には学生課と教務課が同じフロアに入り、学生サポートの拠点となっています。

### 1階 1SYOKU(食堂)



ザンギ丼

### 2階 C cafe(カフェテリア)



冷やし豚しゃぶ 胡麻うどん

## 同窓会館

1階には同窓会事務局が入り、2階北側に学生用第2食堂があります。

### 2階 第2食堂



カレーランチ

## 瀬戸キャンパス

瀬戸キャンパスにも学生生活をサポートするキャンパスアメニティを整えています。

### 第3食堂



### マイツアーリスト(旅行代理店)



### グリーンエリア



### マルチメディアルーム



### NANZAN HILL'S 3(コンビニ)



### 丸善(書店)



### ピオトープ



### トレーニングルーム



## 私の研究



西江 清高 (にしえ きよたか)  
人文学部 人類文化学科 教授

専門分野は、「考古学」、「中国古史」。  
研究テーマは、「中国大陸における初期国家形成期の考古学的研究」。  
主な担当科目は「東アジア考古学」「特殊講義(中国的世界の形成)」「東洋史」。

係に体系的なパターンが見いだされ、調べてみると、「景観」あるいは「眺望」が重要な意味をもつことに気づきました。こうした現象に、古代人の土地利用の実践と空間認知の反映が見て取れます。私は黄河流域を対象にそうした分析を試行して、かつてこの土地を支配した中国初期王朝や始皇帝の秦帝国の「地域システム」の解明をすすめてきました。

考古学のコアとなる研究法は、出土遺物の型式学的研究とよばれるもので、これによって文化の時空間の枠組みを設定し、人間集団と相関する文化のダイナミックな動態を解明します。同時に現代考古学の一つの特徴として、自然科学や情報科学などの諸科学と共同研究することが重視されています。変動をつづける地球環境を舞台として、そこに文化や社会を築き、また滅ぼしてきた人類の営為を研究するのが考古学ですから、地球環境を理解するための諸科学の統合は当然のことといえます。



西周時代の大墓、北京大学の発掘現場にて

## 人類社会の出発点を研究する

私の専門は考古学です。主として中国大陸の先史時代から初期王朝時代(夏・殷・周王朝の時代)を扱ってきました。考古学は人類活動の物質的な痕跡である遺跡や遺物を対象として、過去の人類の歴史や社会・文化の様態を研究する学問です。文字の記録がともなわない、黙してなにも語らない物質的な痕跡を相手に、分類や比較などの方法を駆使して過去を復元することがこの学問の醍醐味です。文献史料からは見えてこない人類の営為の一側面を明らかにします。最近の私は、GIS(地理情報システム)やリモートセンシングという考古学とは別の学問から生まれた方法にも注目しています。この方法を考古学に応用して、遺跡や遺物の空間論的問題にアプローチすることがたいへん面白いのです。たとえばあるとき、中国黄土地帯の遺跡分布図を見ていて、どうしてこの一帯には集落が立地していないのだろうと疑問がわき、衛星画像やGISの手法をもちいて調べていくと、その一帯が生活水の確保に困難な土地であることに気づきました。またあるとき、地域を中心的大型遺跡と一般の中小農耕集落の配置関

## 私のクラス



William PURCELL (ウィリアム パーセル)  
外国語学部 英米学科 教授

専攻分野は「英米文学、コロニアル・ポストコロニアル文学」。  
研究テーマは「アメリカ文学におけるキリスト教、野球と日系社会など」。  
主な担当科目は「作家作品研究(アメリカ文学)」、「英米文学特殊研究(小説)」、「英米演習」。

## 文学作品を通して社会を学ぶ

文学作品を通して社会の在り様について学ぶことができることを知っていますか? 作品を読みながら歴史の流れ、文化、生活、人生経験、価値観などを作家の視点から見て、それぞれの側面について理解を深めていくことができます。以上が授業で私がやっていることです。私の研究の関心は異文化間の接触にあります。その中の一つのテーマは移民でアメリカに渡ってきた人たちとその子孫についてです。アメリカで生まれ育った二世代が書いた作品を読み、彼らのアイデンティティに關する疑問や親の世代との文化の違いとぶつかり合いについて研究しています。

今年度は「作家作品研究(アメリカ文学)」の授業で日系アメリカ人の作家

トシオ・モリの短編集「ヨコハマ、カリフォルニア」を読みながら20世紀前半のカリフォルニア州にあった日系コミュニティについて勉強しています。もちろん、すべて英語で行われます。また、このクラスは授業時間外でもWebClassというe-ラーニングシステムを通して作品についての読書感想や質問・意見交換などの対話を行っています。

授業はパワーポイントでプレゼンテーションをします。学期の初めは歴史的な背景について紹介します。例えば、当時のアメリカの移民の受け入れ政策(特にアジア人に対して)、またはアメリカに渡ってきた日本人たちの生活や彼らが経験した偏見と差別について話します。その後は学生と対話しながら作品に見える日系のコミュニティ・ライフや一世と二世のアイデンティティと文化の違いなどを考えながら、「アメリカ人とは何者か?」の質問の答えと一緒に探します。



「作家作品研究(アメリカ文学)」の授業風景



## INTERNATIONAL FRIENDSHIP



## アメリカでの交換留学

人文学部 人類文化学科4年 谷口 瑛  
留学先: University of Missouri-Columbia  
(アメリカ合衆国)  
留学種別: 交換留学  
留学期間: 2014年8月18日~2015年5月15日

文化人類学の本場であるアメリカで文化について学びたい。その気持ちから始まった留学生活は、学問のおもしろさだけでなく、人生のおもしろさを教えてくれました。大きく二つの学期からなる留学生活の前期では、専攻である文化人類学の授業で、文化の違いや共通点に対する基本的な考え方を体系的に学ぶことができました。それはそのまま世の中の格差に対する問題意識へとつながりました。しかし、前期を振り返った時、大学の勉強に関してはしっかりやりきったと言える一方、一つ大きな反省点がありま

た。それは、アメリカに着いたばかりの頃、授業についていくのに必死のあまり、友達付き合いや新しい人々との出会いを狭めてしまったことです。また、アメリカ人の学生と同じレベルで全てを理解することには、限界があるとも感じました。

そこで、私は後期に二つの目標を立てました。一つ目は、日本人としての視点を持っていることを強みに授業に参加することです。後期に履修した食べ物と社会の関係についての授業には、食文化に興味のある学生が多く参加していました。2月初めの週には節分に関する文化について紹介し、大豆と日本の文化の結びつきを知ってもらう機会を作ることができました。そして二つ目は、今までの友達付き合いを深めるとともに、さらに多くの人々との出会いを大切にすることです。アメリカだけでなく様々な国からきている留学生の友達と、寮のキッチンで料理を紹介したり、夜遅くまで将来の夢やお互いの文化について語りあったりしました。また、春休みには一週間、アトランタでのボランティア活動にグループで参加しました。高齢者やホームレス、南米からの移民といった人々との交流からは、豊かさとは何か、人として生きていく上で大切なものは何なのか、ということを深く考えさせられました。

多くの人との出会いを通して、私は丁寧

さを感じました。英語がしっかりと話せることだけでなく、最終的には何を相手に伝える、どのような表情や態度で人と接するかが大切だと痛感しました。今日はどんなことをしたのか、将来は何になりたいのか。そして今まで聞いたことのない様々な人々の暮らし。日々友達と交わす何気ない会話の積み重ねが、お互いの信頼につながっていきます。また、おもしろいことがあったら心の底から笑いあったり、落ち込んでいたときには励ましあったり、それは英語であっても大きな心の支えとなりました。人との関わりを通して、例え言葉が違っていても、心は通じ合うことができるということを肌で実感できたこと、一生の友達と呼べるような友達ができ、私にとって人生の上での大きな喜びとなっています。留学は終わりましたが、これからも周りの人々への感謝の気持ちを忘れることなく、毎日を大切に過ごしていきたいと思っています。そして私自身も、ミズーリで出会った友達のように、困っている人がいたらその人のそばにいてあげられる、喜んでくれる人がいたら一緒にその喜びを分かちあうことのできる、思いやりのある人になりたいと思います。



# キャリア支援室 プログラム紹介

## キャリアサポートプログラム

キャリア支援室では毎年様々なプログラムを実施しています。キャリアサポートプログラムは特に低年次生の参加を推奨したプログラムですが、全ての学年の方が参加可能です。また、3年次生と短期大学部1年次生向けには、夏以降に就職支援プログラムを実施します。学生の皆さんは、積極的にご参加ください。



### 学部・学科別学び方講座(1年次生対象)

4月から5月にかけて、新入生対象の「学部・学科別学び方講座」を実施しました。各学科の教員から大学での授業の進め方や卒業後の進路などの説明をうけ、学生が自らの大学生活での具体的な目標や課題設定を行うためのプログラムです。上級生からのアドバイスを含む学科もあり、学生は熱心に耳を傾けていました。

### 希望進路別ガイダンス

【就職(民間)、就職(公務)、進学(文系)、進学(理系)】

4月から5月にかけて、低年次生が希望進路実現に向けて今から準備できることを考えるための講座を実施しました。4回に分けて行われた「希望進路別ガイダンス」では、学内外の講師を招き、南山生の進路実績なども踏まえながら、今後の進路を考えるうえで有益な情報を提供しました。低年次生を中心に多くの学生が参加し、希望の進路を実現するための大学生活の過ごし方を考えました。

### 社会人基礎力育成セミナー

4月29日に名古屋キャンパスで、5月6日に瀬戸キャンパスで実施しました。社会で必要とされる「社会人基礎力」について考える講座です。社会人へのインタビュー映像やワークを通じ、社会で働くために必要な力をどのように身につけるのかを学びました。自分に今足りない力を認識し、そのためにどんな目標を持って取り組むか、それぞれの学生が決意を新たにしました。

### インターンシップガイダンス

(説明会、自己理解・業界研究、GD・GW体験講座、ビジネスマナー)

5月から6月にかけて、自己啓発型インターンシップに参加する前に必要な情報を提供しました。今年度は新たに「GD(グループディスカッション)・GW(グループワーク)体験講座」を加え、全4回の講座を実施しました。参加学生はインターンシップの意義や参加方法について理解を深めたほか、インターンシップ先での実習時や社会に出てからも役立つビジネスマナー等を実践によって身につけました。

### 卒業生に聞いてみよう!

6月に各界で活躍する卒業生をお招きし、社会人としてのやりがいや生きがい、学生時代の体験等を伺いました。1~3年次前半の在學生には学生生活の過ごし方、これからの進路について考えるきっかけになったはずです。

※秋学期にも希望進路別ガイダンス(エアライン、マスコミ)、テーマ別ワークショップなど多彩なプログラムを予定しています。

## 就職支援プログラム(開催予定)

### 就職ガイダンス・就職講座[文系]

(主に学部3年次生・修士1年次生対象)

プログラム名	名古屋キャンパス	瀬戸キャンパス
第2回就職ガイダンス	9月16日(水)	9月23日(水)
就職講座1[先輩の就活準備]	9月16日(水)	9月23日(水)
就職講座2[筆記試験対策]	9月23日(水)	10月7日(水)

### キャリア教育セミナー(短期大学部1年次生対象)

プログラム名	名古屋キャンパス
キャリア教育セミナー②[就職活動支援について]	9月23日(水)
職務適性テスト	9月23日(水)
キャリア教育セミナー③[実践!就職活動の進め方]	9月30日(水)

### 就職ガイダンス・就職講座[理系]

(主に学部3年次生・修士1年次生対象)

プログラム名	名古屋キャンパス
第2回就職ガイダンス	9月16日(水)
就職講座1[卒業生のメッセージ]	9月16日(水)
就職講座2[筆記試験対策]	9月23日(水)
就職講座3[自己分析・自己PR]	9月30日(水)

※就職支援プログラムは10月以降も開催予定です。10月以降の予定につきましては、南山大学キャリア支援室のWebページ等でご確認ください。



<http://office.nanzan-u.ac.jp/CAREER/>

## 活躍する南山大生

### 実用フランス語技能検定

### 2014年度秋季試験準1級にて受賞

2014年秋に行われた実用フランス語技能検定2014年度秋季試験の準1級において、外国語学部フランス学科4年の川口南美さん(受賞時は3年)が優秀な成績を収めて合格しました。その合格者の中から成績優秀者として川口さんが選出され、2015年3月23日に日仏会館(東京)において行われた表彰式で「日仏会館賞」を授与されました。



川口さんがフランス語の勉強を始めたのは大学に入学してからで、2年生の時には約1年間の認定留学に行き、最初は大変だった会話や自分の意見をしっかりと言う発言力も身についたと言います。留学から帰国後も現地の友人と連絡を取り合い、フランス語の使用機会を増やしたり、会話、文法の勉強を続けたりして見事合格されました。今後も勉強を続け、1級の合格を目指すとともに、今までに得た知識を生かせる職業に就きたいと話してくれました。

### 学生が瀬戸市長に提言書を提出

総合政策学部の石川ゼミナールの学生が、瀬戸市の第六次総合計画に対する提言書を2015年2月23日に瀬戸市長に提出しました。これは、瀬戸市への関心を高めもらうため、また、市の将来を考えてもらうために学生たちが1年間、瀬戸市内の中学校・高校などにアンケートを送るなど調査や研究を行い、その結果をまとめたものです。提言書は「豊かな自然を生かす観光事業の推進」「陶磁器の新たな価値創出」などの政策を盛り込んでおり、瀬戸市において「経済・環境・社会」の3つがバランスよく保たれ、持続的な発展が可能な市になって欲しいという願いが込められています。提言書は、参加した学生一人ひとりの瀬戸市に対する意見とともに、瀬戸市長に届けました。



## 南山のDNA

### 今を支えてくれるチアスピリット



#### 橋本 真実

人文学部日本文化学科  
2005年度卒業

新聞社で新聞広告の営業として働いています。現在所属している部署は、求人と医療という2つの分野を担当しており、例えば、新卒・中途採用向けの就職展や、看護師・介護職などの就職イベント、医療・健康に関するフォーラムなどを企画、開催しています。

就職や医療は、もしかするとその人の人生を大きく変えてしまうかもしれない事。できるだけわかりやすい情報の提供と、多くの人に満足いただけるように心がけて、仕事を進めています。いい出会いができたクライアントから伺ったり、来場された方が満足して帰られたりすると、すごくほっとします。

南山大学ではチアリーディングクラブに所属していました。フレッシュマン祭で、初めてチアを見て感動したのがきっかけです。競技チアリーディングの年4回ある大会に向けて月曜日から土曜日まで練習の毎日でした。

チアリーディングは技の難度や完成度で競い合います。大学祭での演技などでも同じで、どの場面でもミスのない完成度の高い演技を追求します。そのためには、チアは相

#### Profile

2006年4月中日新聞入社、広告局に配属。広告部三重アドセンターで4年半三重県内の広告を担当。その後営業推進部で3年間ウェブや新聞広告調査などを担当し、2014年8月から広告開発部で勤務。

手を思いやることや信頼することが重要な要素の一つです。私のポジションは、トップと違って上に乗る役割でしたが、下で支えてくれる人の事を信頼し、お互いに思いやりを持っているからこそ、新しい事や大きな技にも挑むことができました。その中でコミュニケーションがどんなに大切な事か学びました。クラブでできた仲間は、今でも一番の財産です。このように、チアで得たものは、たくさんありました。

社会人になって10年目ですが、この時の経験がずっと私を支えてくれているように感じます。読者や来場者、企業がどういった悩みを抱えているか、中日新聞に何ができるのかを考え、みんなの思いを一つにしながりにしていくのは大変ですが、とてもやりがいがあります。今後もチアの精神を忘れずに、中日新聞から誰かの人生を少しでも素敵にできるようにいろいろな出会いの場を作っていきたいと思っています。



学祭の演技後の集合写真

看護師等の大就職フェア

2015.3.21

## 2014年度卒業式典

3月21日に、名古屋キャンパス体育館で2014年度卒業式典を行い、2,301名(学部生2,177名[短期大学生1名含む]、大学院生124名)の卒業生を社会へ送り出しました。

ミカエル・カルマノ学長は告辞において、最終講義として「卒業することとは何か」について話しました。「卒業証書が示している『所定の課程を修めた』ことは、皆さんにとって何を意味するかについて自分なりの答えを見いだすことこそ、本物の卒業の証拠です。卒業することは、常にもっと高い観点から全体を見て理解しようとする、一生続く心構えで、新たな出発点です。南山の教育の原点である『人間の尊厳』が、世界をしっかりと見据える観点となり、皆さんの人生を支える力となるように祈っています」とメッセージを送りました。

また当日は、昨年に引き続きインターネット(USTREAM)にて式典の様相を中継いたしました。



2015.3.31-2015.4.4

## フレッシュマン祭

3月31日から4月2日、4日に名古屋キャンパスで、3月31日、4月2日から4日に瀬戸キャンパスで、フレッシュマン祭を開催しました。

これは、クラブやサークルを紹介する新入生歓迎のイベントで、名古屋キャンパスではグリーンエリア等に、瀬戸キャンパスではバスターミナルからC棟に続く通り等にブースを設け、自分たちのクラブを新入生に紹介していました。



2015.4.1

## 2015年度入学式

4月1日に、名古屋キャンパス体育館にて2015年度入学式を挙行了しました。カトリックの厳粛な雰囲気の中、2,666名(学部生2,551名、大学院生115名)の入学者を迎えました。

ミカエル・カルマノ学長は告辞において、「カトリック

ク大学である南山大学で勉強することはどういうことか」について、「人と人とのふれあいを大事にし、提供されたもので満足するのではなく、直接自分で物事を確かめる積極性こそ、有意義な勉学の第一歩なのです。このような地道な努力の目的を表す言葉として『人間の尊厳のために』という教育モットーを使っています。『この南山大学で勉強して自分が社会に何を貢献できるか』について検討し、在学中、できるだけ早く自分が納得のいく答えを手に入れて、実践してみてください」と語りました。

入学式の様子は、2014年度卒業式典と同様に、インターネット(USTREAM)にて同時中継いたしました。



2015.5.1-2015.5.31

## 南山大学ランチパック(牛肉入りシチュー)期間限定発売

山崎製パン株式会社と経営学部南川ゼミナールおよび学生交流センターの学生が共同開発した「キャンパスランチパック」が東海4県の主要量販チェーンなどで5月1日から1カ月間販売されました。

この商品は産学連携、キャリア教育の一環として、マーケティングの手法を生かして学生が発案したアイデアを、山崎製パンが製造するランチパックシリーズにて商品化したものです。学生たちは具材を名古屋キャンパスの設計に携わったアントニン・レーモンド氏の故郷、チェコの郷土料理である「グラシー」をイメージした牛肉入りシチューとし、評判もよく、売り上げも好調でした。



2015.5.6

## 体育会入会式

5月6日に、体育会入会式を名古屋キャンパスG30教室で行いました。これは、各クラブに入部し

た新入生のために行うイベントです。南山大学体育会の一員であることを自覚し、心技体に磨きをかけようという、学長、学生部長、体育会OB会会長や体育会執行委員長など多くの方から激励の言葉がありました。



2015.5.13

## 漕艇部が名古屋市港消防署より感謝状を贈呈

5月13日に、漕艇部が名古屋市港消防署より感謝状を贈呈されました。これは、4月19日に漕艇部の大石さんを始め部員の学生が漕艇練習中、庄内川で溺者を発見し、消防機関へ通報するとともに、一致協力のもと人命救助に貢献し、尊い命を救ったことに対して贈られました。

感謝状贈呈式には名古屋市港消防署の中村副署長がお越しになり、学生へ感謝状を手渡しくださいました。



2015.5.18-2015.5.29

## 文化会フェスティバル

5月18日から29日まで、名古屋キャンパスで文化会フェスティバル「BUN BUN FESTA 2015」を開催しました。これは、文化会所属のクラブが日頃の活動を紹介するイベントで、名古屋キャンパスの昼休みの時間帯に様々なクラブが登場しました。

グリーンエリアでお茶会を開いたり、メインストリートでジャズの演奏を行ったりするなど、普段とは異なる場所での開催となり、多くの学生がイベントを楽しみました。



2015.4.16

アメリカ合衆国ジョージタウン大学外交研究所シニアアンソニエのカシミア・ヨスト氏が、外国語学部英米学科の学生向け講演と学長表敬訪問をされました。



2015.4.24

中国青海省教育厅の方々、学長ならびに国際担当副学長を表敬訪問されました。

本学は青海省教育厅から総合政策学部へ留学生を毎年受け入れているとともに、総合政策学部の「南山短期アジア留学プログラム(NAP)」で本学学生が青海民族大学で授業を受けるなど、20年近くに亘る交流を行っています。



## 第56回上南戦

6月5日から6月7日の3日間にわたり、第56回上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)本戦が上智大学で開催されました。大会中は降雨などで中止になった競技もありましたが、各競技で熱戦が繰り広げられました。結果は南山12勝、上智17勝、引分け2と総合準優勝となりましたが、今年も熱い感動を与えてくれた選手たちに拍手を送ります。



### 上南戦 学生の声



第56回上南戦実行委員長  
航空部主将  
桑村 大  
(外国語学部英米学科3年)

今年も、上南戦が成功裏に閉会し、大会関係者をはじめ支えてくださった全ての方々に深く感謝を申し上げます。

航空部に所属する私にとって初めての上南戦となった今回、一風吹けば勝敗が変わってしまうような接戦・好ゲームが数多くありました。その意味では、総合優勝をつかみ取れず12勝17敗2引分けという形では終わってしまいましたが、来年以降の南山大学の勝利に大きくつながらず負けたのではないのでしょうか。来年こそは、上智大学を南山大学に迎え、必ず総合優勝を勝ち取りたいです。

勝利をすれば選手も観客も歓喜をし、負ければ一緒に涙をする。私が見たすべての試合会場に、この光景がありました。観客をも一つにするスポーツ、その中心にはやはり選手がいます。そして半世紀以上にわたり続いてきた上南戦は、一所懸命な姿を見せてくれるその選手たちによって引き継がれてきました。そしてまた、今年も選手の皆さんの力によって来年に引き継がれます。

来年の、選手の皆さんの今年以上の活躍を期待しています。



<b>総合優勝</b>		<b>上智大学</b>	
<b>総合成績 12勝17敗2分</b>		<b>第1回大会からの通算成績</b>	
南山16勝 上智35勝 引分け5			
サッカー	南山 2 - 4 上智	バドミントン(男子)	南山 1 - 4 上智
硬式野球	南山 10 - 2 上智	バドミントン(女子)	南山 1 - 4 上智
陸上競技	南山 115 - 117 上智	剣道(男子)	南山 3 - 4 上智
バスケットボール(男子)	南山 78 - 82 上智	剣道(女子)	南山 2 - 1 上智
バスケットボール(女子)	南山 59 - 61 上智	フェンシング	南山 0 - 2 上智
ゴルフ	南山 3 - 3 上智	少林寺拳法・合気道	オープン競技として実施
アメリカンフットボール	グラウンド不良のため中止	柔道	南山 4 - 3 上智
洋弓(男子)	南山 3335 - 3471 上智	水泳	南山 267 - 237 上智
洋弓(女子)	南山 2225 - 2128 上智	準硬式野球	南山 2 - 3 上智
弓道(男子)	南山 59 - 72 上智	軟式庭球(男子)	南山 5 - 1 上智
弓道(女子)	南山 10 - 33 上智	軟式庭球(女子)	南山 3 - 2 上智
硬式庭球(男子)	南山 4 - 2 上智	アイスホッケー	南山 0 - 8 上智
硬式庭球(女子)	南山 3 - 1 上智	ラクロス(男子)	南山 13 - 5 上智
バレーボール(男子)	南山 3 - 2 上智	ラクロス(女子)	南山 6 - 6 上智
バレーボール(女子)	南山 3 - 0 上智	ラグビー	南山 5 - 54 上智
		卓球(男子)	南山 0 - 4 上智
		卓球(女子)	南山 1 - 3 上智
		ハンドボール	南山 24 - 33 上智



## News

### 南山大学一般入試等の出願がWeb出願に変更

2015年度入学試験までは紙媒体での出願となっていました。一般入試、全学統一入試、センター利用入試の出願方法は、2016年度(2016年1月~2月出願)からWeb出願のみへの変更となります。出願手続きは以下のとおりです。



1. 南山大学公式Webページから「受験生の皆様」へアクセス!

画面の指示に従って必要な情報を入力してください。  
※Web出願ガイドページは、2015年11月頃オープン予定です。

2. 入学検定料の支払い方法を選択

クレジットカード決済またはコンビニエンスストアでの支払いを選べます。

3. 出願確認票と調査票を郵送

出願確認票をプリントアウトし、出願期間内に調査書と一緒に郵送してください。

3つのステップで出願完了です。詳細は、入試要項(2015年11月より配布予定)をご確認ください。

### 入学試験において英語能力試験の活用開始

2016年度入学試験より、英語能力試験の活用を始めます。本学が指定する英語能力試験スコア等を保持し、基準を満たしている方を対象に、本学の個別学力試験「外国語(英語)」の科目を満点と換算し、合否判定を行います。詳細につきましては、各入試方式における2016年度入試要項をご確認ください。

- 対象となる入試方法

全学統一入試/外国高等学校卒業者等入学試験/外国人留学生入学審査/編入学・転入学試験

- 対象となる学部・学科

全学部・全学科

- 指定する英語能力試験

TOEFL-iBT/IELTS/TEAP\*

\*TEAPは4技能(Reading, Listening, Writing, Speaking)の受験パターンで受験する必要があります。

※基準スコア等につきましては、大学公式Webページ「受験生の皆様」をご確認ください。



<http://www.nanzan-u.ac.jp/admission/news/2015/004.html>

### 名古屋キャンパス第II期新築工事が始まりました

2015年6月から名古屋キャンパス内でキャンパス統合に伴う第II期新築工事が始まりました。2016年7月に食堂棟、2017年2月に教室棟が竣工予定です。

工事中はなにかとご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



2017年2月に竣工予定の教室棟 完成イメージ図

# Special Events Schedule

2015.7.19

## オープンキャンパス

7月19日(日)に、名古屋キャンパスで開催します。2017年に総合政策学部が名古屋キャンパスへ移転することに伴い、今年度より総合政策学部の説明も含め、全学部・全学科の企画を名古屋キャンパスで行い、名古屋キャンパスからのキャンパスツアーに瀬戸キャンパス見学を組み込む予定です。昨年は7,000人近い方にご来場いただきました。今年も60以上の模擬授業、学科説明会、キャンパスツアー、在学生・卒業生の特別企画など内容が充実しています。



詳細は、大学公式webページ「受験生の皆様」をご覧ください。



<http://www.nanzan-u.ac.jp/admission/index.html>

2015.8.1-2015.8.9

## 連続講座 「大学で、未来の自分を探してみよう!」



南山大学の知的財産を地域に還元することを目的として小学校4年生から6年生までを対象とし、以下の日程で体験型の6講座を開催します。参加費は無料です。

8月1日(土)	いろいろな国の文化を知ろう!
8月2日(日)	パパ、ママのために、便利な商品を開発しよう!
8月2日(日)	裁判員を体験しよう!
8月4日(火)	わくわくロボットランド
8月8日(土)	メダカの生態とその周りの水質を調べてみよう
8月9日(日)	博物館は楽しい!—不思議なモノを見よう!触ろう!

申込締切は7月20日(月)となっており、Webページからお申し込みください。詳細は、大学公式webページをご覧ください。



<http://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/koho/koenkai/index.html>

2015.9.26

## 父母の集い

9月26日(土)に、名古屋キャンパス・瀬戸キャンパスで開催します。学部生保証人の皆様に対し、本学における教育・研究をはじめ、留学や就職支援に関する取り組みについてご説明させていただく機会となっております。

当日、希望される方は、指導教員との個別面談も実施しています。

※9月頃に別途、保証人様宛に案内文書をお送りします。



## Information

### 2014年度 学長表彰

卒業予定者のうち品行方正で、学業あるいは課外活動で特に優れた成績を修めた学生、または特に顕著な善行が在学中継続した学生32名に、その努力と栄誉を称え、学長から表彰盾が手渡されました。

【人文学部】	7名	【法学部】	3名
【外国語学部】	7名	【総合政策学部】	4名
【経済学部】	3名	【情報理工学部】	3名
【経営学部】	3名	【短期大学部】	2名

### 2015年度 学部長表彰

年度ごとに品行方正で学業に優れた成績を修めた学生127名に、その努力を称え学部長から表彰状が授与されました。

【人文学部】	21名	【法学部】	15名
【外国語学部】	24名	【総合政策学部】	21名
【経済学部】	15名	【情報理工/理工学部】	14名
【経営学部】	14名	【短期大学部】	3名

### 学位

太田達也 教授 外国語学部  
Dr. phil ハレ大学 2014年5月5日付

藤本 博 教授 外国語学部  
博士(国際関係学)立命館大学 2015年2月27日付

泉水浩隆 准教授 外国語学部  
博士(言語学)上智大学 2015年3月5日付

### 退職

2015年3月31日付

- 人文学部  
教授 津村 俊充  
講師 鈴木 真
- 理工学部  
教授 市川 朗  
教授 腰塚 武志
- 経済学部  
教授 花井 敏
- ビジネス研究科  
教授 広瀬 徹
- 経営学部  
准教授 岡部 桂史
- 法務研究科  
教授 上口 裕
- 総合政策学部  
教授 SEIGEL, Michael  
教授 唐津 博実  
講師 大庭 弘継

### 名誉教授称号授与

人文学部 津村俊充教授、経済学部 花井敏教授、法務研究科 中谷実教授に対し、その功績を称え2015年4月1日付で名誉教授の称号を授与しました。



(左から2人目)花井敏教授



(左から2人目)津村俊充教授



(左から2人目)中谷実教授

### 寄附者ご芳名

「南山大学将来構想募金」へのご協力に感謝いたします。

株式会社三菱東京UFJ銀行  
名古屋営業本部名古屋営業第四部  
部長 中野 智之 様

株式会社進研アド  
代表取締役 川川 俊哉 様

株式会社桜木不動産コンサルタント  
不動産鑑定士 武藤 正行 様

大村 綾子 様  
西川 和廣 様  
加藤 稔 様  
浅田 史彦 様  
味岡 源太郎 様  
倉知 修一 様  
渡辺 良一 様  
近藤 健一郎 様  
堤 善昭 様  
中村 徹 様

永井 恭子 様  
牛田 雄久 様  
尾川 佳枝 様  
杉原 輝幸 様  
若原 憲男 様  
道下 美樹 様  
深谷 香椎 様  
稲木 三四郎 様  
浅田 弘 様  
清家 忠男 様  
服部 真樹子 様  
立道 和久 様  
平子 哲朗 様  
吉武 昭洋 様  
三品 雅義 様  
松本 勝男 様  
伊藤 淑子 様  
本多 久 様  
山崎 弘和 様  
松岡 佐和美 様

増井 克己 様  
黒田 恵二 様  
船田 行子 様  
若月 敏晴 様  
稲垣 むつみ 様  
柳澤 幾美 様  
丸山 雅夫 様  
中田 晶子 様  
匿名ご希望者  
3名様

「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。

コニックス株式会社  
代表取締役社長 吉田 治伸 様  
(集塵カート、分別ボックス、除塵マット、オリジナルマット)  
物質文化研究会 代表 後藤 明 様  
南山ビジネススクール八期生有志一同 様

黒川 勝己 様  
小川 武男 様  
渡邊 正 様

### 新任教員紹介

2015年4月1日付

- 人文学部  
講師 池田 満 (専攻分野:社会心理学、コミュニティ心理学)
- 外国語学部  
准教授 山辺 省太 (専攻分野:アメリカ文学・文化研究)
- 経営学部  
准教授 中島 裕喜 (専攻分野:日本経営史、日本経済史)
- ビジネス研究科  
教授 安藤 真澄 (専攻分野:広告コミュニケーション論、マーケティング戦略論)
- 法学部  
教授 菅原 真 (専攻分野:憲法)
- 理工学部  
教授 坂本 登 (専攻分野:制御工学)  
准教授 中島 明 (専攻分野:制御工学)  
講師 阿部 俊弘 (専攻分野:統計学)
- 英語教育センター  
語学講師(L1) WOOD, Joseph (専攻分野:英語教育)
- 人類学研究所/人文学部  
准教授 藏本 龍介 (専攻分野:文化人類学、ミャンマー地域研究)  
講師 藤川 美代子 (専攻分野:文化人類学)

### 発行サイズが新しくなりました

サイズを変更し情報量が増え、さらに多くの南山大学の「今」が届けられるようになりました。また、構成も変わって読みやすくなり、さらに親しんでいただける冊子となりました。これからも読みやすい誌面を目指し努めてまいりますので、引き続きご愛読いただけますよう、お願い申し上げます。



南山大学

発行 学長室/〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18 Phone: 052-832-3113(直通)  
E-mail: gaku-koho@nanzan.ac.jp <http://www.nanzan-u.ac.jp/>